

生きる。
極める。
切り拓く。

プロサッカー選手として。

クラブの一員として。

ひとりの人間として。



©ALBIREX NIIGATA



©ALBIREX NIIGATA

新潟医療福祉大学 健康スポーツ学科 特別企画

『人生の授業 ~プロサッカー選手を生きる~』

2019年12月18日(水) 13:00~14:40

Q203 (第二講義棟)

全学科・学年対象、聴講無料

【ゲスト講師】

田中 達也 選手

(2004 アテネオリンピック サッカー競技 日本代表)

矢野 貴章 選手

(2010 FIFAワールドカップ 南アフリカ大会 日本代表)



新潟医療福祉大学

新潟医療福祉大学 健康スポーツ学科 特別企画 『人生の授業～プロサッカー選手を生きる～』

【企画概要】

平均引退年齢が25～26歳とも言われるJリーグ。厳しい環境の中で活躍を続けていくためには、職業としての「プロサッカー選手」という枠を超えて、一つの道を極め、自らの未来を切り拓くための様々な努力と創意工夫が必要となる。本企画では、プロ選手として10年以上のキャリアを積み重ねる田中達也選手と矢野貴章選手をお招きし、競技者としてこれまでの経験とこれから目指す高みについて語っていただきます。また、より良いパフォーマンスを発揮するための身体づくり・チームづくりという観点から、その哲学や人生観に触れることを通じて、プロフェッショナルとしての生き方・考え方を学ぶ。

※全学科・学年対象、聴講無料

こんな学生は必見。途中入退室も可能です。

- 「将来、スポーツに関わる仕事がしたい」
- 「スポーツトレーナー、指導者、経営者になりたい」
- 「何か一つの道を極めたい」
- 「自分のやるべきこと、やりたいことがなかなか見つからない」
- 「今を生きる上で何らかの困難に直面している」

【講師紹介】

田中 達也(たなか・たつや)選手

山口県徳山市出身。1982年11月27日生まれ。
2001年に帝京高校から浦和レッズダイヤモンズに加入し、プロデビュー。
2013年よりアルビレックス新潟に移籍。Jリーグ通算381試合出場69得点。
2002-2004年にはU-23日本代表に選出され、2004年アテネオリンピックに出場。
国際Aマッチ16試合出場3得点。



矢野 貴章(やの・きしょう)選手

静岡県浜松市出身。1984年4月5日生まれ。
2003年に浜名高校から柏レイソルに加入し、プロデビュー。
2006年にアルビレックス新潟に移籍。その後、ドイツのSCフライブルク、
アルビレックス新潟、名古屋グランパスを経て、2017年にアルビレックス
新潟と3度目の契約。Jリーグ通算428試合52得点。
2010年にはFIFAワールドカップ南アフリカ大会本大会にも出場。
国際Aマッチ19試合出場2得点。



日程

2019年12月18日(水) 13:00～14:40

会場

第二講義棟 Q203教室

主催 / 新潟医療福祉大学 健康スポーツ学科

協力・画像提供 / 株式会社アルビレックス新潟